



学力向上に向けて家庭でも意識してほしいこと

平成23年度は、東北地方太平洋沖地震により全国学力・学習状況調査は実施されず、希望した市町教育委員会及び小中学校への問題配布のみとなりました。そこで、本リーフレットでは、これまでの調査結果から分かることや今後、家庭でも意識していただきたいことをまとめました。

<調査概要>

平成19～21年度は全ての小中学校を対象とした調査でしたが、平成22年度以降は約3割の学校を抽出する調査となりました。

対象学年

小学校6年生
中学校3年生

調査内容

- (1) 教科に関する調査(国語、算数・数学)
A: 主として「知識」に関する問題 B: 主として「活用」に関する問題
(2) 生活習慣や学習環境等に関する調査

◆ 生活習慣や学習環境等に関する調査のこれまでの状況

家庭

「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付き、家族とよく会話をしています。

「毎日朝食を食べている」「早寝・早起きの習慣が身に付いている」「家の人と学校での出来事について話をしている」と答えた子どもが多くいます。

地域

地域の一員として、地域との関わりを深めています。

「地域の行事に参加している」「地域の方にあいさつができる」と答えた子どもが多くいます。

学校

友達との関わり合いの中で、学びを深めています。

「学校で友達に会うのは楽しい」「学校で好きな授業がある」「友達同士で話し合う活動をよく行っている」と答えた子どもが多くいます。

— 子どもの回答結果 (抜粋) —

NO	質問事項	小学校				中学校			
		H19	H20	H21	H22	H19	H20	H21	H22
1	朝食を毎日食べている	96.3	96.5	96.9	97.5	93.7	93.9	94.3	94.8
		1.1	1.1	0.9	1.1	2.1	2.0	1.9	1.5
9	普段、7時前に起床する	94.0	94.5	95.1	94.6	83.2	83.8	84.6	85.5
		19.5	19.5	18.6	17.5	19.3	18.7	18.9	18.4
12	普段、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間が1時間未満である	15.3	10.4	9.9	11.5	14.6	12.0	12.5	13.0
		0.3	-0.6	-0.9	0.0	1.1	0.9	0.4	0.4
13	普段、テレビゲームをする時間が1時間未満である		50.2	50.3	50.5		57.6	57.4	57.0
			-1.9	-2.0	-1.6		-2.4	-2.4	-1.7
22	家の人と学校での出来事について話をしている	72.4	72.9	73.7	76.2	61.3	61.2	63.9	66.7
		4.0	3.7	2.8	2.0	3.5	3.3	4.1	3.0
26	家で学校の宿題をしている	96.3	96.8	96.9	97.2	88.1	88.9	90.4	91.3
		1.6	1.6	1.4	1.2	7.9	7.5	7.4	6.7
27	家で学校の授業の予習をしている	32.4	34.3	36.0	37.6	30.2	28.3	30.7	31.3
		-0.5	-1.1	-1.5	-2.8	0.7	-0.1	1.2	0.4
28	家で学校の授業の復習をしている	38.3	40.5	42.8	43.7	38.8	38.2	38.9	41.7
		-1.8	-2.9	-3.2	-5.9	-0.4	-1.4	-1.6	-1.8
29	家で苦手な教科の勉強をしている			42.7	43.7			40.6	43.1
				-5.2	-6.2			-1.1	-0.7
30	家でテストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強している		61.1	45.4	45.8		53.5	38.8	40.2
			-2.0	-4.1	-6.0		0.6	0.7	0.5
32	学校で好きな授業がある	93.6	93.5	94.4	94.4	82.2	80.9	82.7	82.8
		0.9	1.1	1.1	0.4	4.7	3.7	4.0	2.5
34	今住んでいる地域の行事に参加している	69.8	66.9	69.0	68.7	53.6	52.5	53.8	50.8
		7.8	7.0	6.6	7.1	16.1	15.5	16.0	16.5
48	学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思う			78.9	78.8			68.0	70.6
				3.3	2.7			15.3	15.3

* 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」等の肯定的な回答の割合(%)を示しました。上段に静岡県との割合(%), 下段に全国との差(ポイント)を示しています。

ほとんどの子どもが宿題をしています。

予習や復習、苦手教科の学習、テストで間違えた問題の見直しに取り組んでいる子どもの割合は4割です。



—こんなところがポイントです（平成23年度 中学校国語B問題より）—




① 浅井さんは、学校図書館で次の「ピクトグラムについて書かれた文章」を見付けました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

右は、非常口でよく見かける表示である。これは、伝えたい事柄を絵や図などを用いて表現した「ピクトグラム」と呼ばれるもので、公共施設を中心に多く見られる。文字による説明ではないため、言葉の壁を越えて、だれでも素早く情報を得ることが可能である。デザインも単純化されているものが多い。例えば、非常口のピクトグラムは、人が外に出ようとしている様子で、「非常口」の場所を示している。

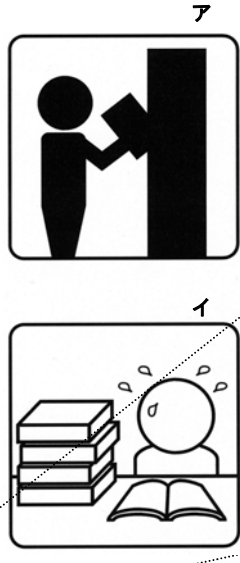
このような特徴をもつピクトグラムには、デザインにおいて、さらにいくつかの配慮がなされている。ここでは、二つ紹介する。

①のピクトグラムは、フォークとナイフの絵で「レストラン」を示している。食事場所を探している人には役立つ表示であるが、宣伝や広告などは違い、食事をしたいという気持ちにさせるものではない。 unnecessaryなものを入れずに、フォークとナイフの絵だけでレストランがあるという情報を伝えている。つまり、必要な情報のみが伝わるよう配慮がなされているのである。

②は、「くず入れ」を示すピクトグラムである。捨てられるゴミをそのままの形で表現するのではなく、複数の四角形で表していることに注目したい。ピクトグラムは、見る人に不快感を与えたり、その場の雰囲気を壊したりしない配慮がなされていることが分かる。

三 浅井さんは、学校図書館のピクトグラムを作成しようと思ひ、その候補として次のアとイを考えました。あなたなら、どちらのピクトグラムを採用するのがよいと考えますか（どちらのピクトグラムを選んでもいいません。あなたの考えとその理由を、あとの条件1から条件3にしたがって書きなさい。



- 条件1 アとイのピクトグラムを比べて書くこと。
- 条件2 「ピクトグラムについて書かれた文章」の中にある、「特徴や配慮」についての言葉を使って書くこと。
- 条件3 三文で書くこと。

【正答例】

① アは、人が本を手取る様子だけで学校図書館を示しており、単純なデザインである。② イは、本が乱雑に重なっていたり汗が出ていたりと不必要なものが描かれていて複雑である。③ だから、私はアを採用する。

「文章と図表などを関連させながら読み、条件に合わせて考えを書く力」が求められています

○必要な情報（文章や図表）を、関連付けて読む

情報を関連させたり比較したりすることで、自分の考えを明確にすることができます。ここでは、条件2に合わせて、文章からピクトグラムの「特徴や配慮」を捉えます。「特徴」は「だれでも素早く情報を得ることが可能」「デザインも単純化されている」、「配慮」は「必要な情報のみが伝わるよう（にする）」「その場の雰囲気を壊したりしないよう（にする）」と、捉えることができます。この「特徴と配慮」を視点にしてアとイを比べ、学校図書館にふさわしいピクトグラムを選択します。

○自分の考えとその理由を明確にしなが、条件に合わせて書く

「自分の考え」と「理由」を区別しながら書くことで、読み手に分かりやすく伝えることができます。ここでは、条件1、2、3に従って、「理由」→「考え」、または、「考え」→「理由」の順で書き表します。

身の回りには様々な情報に関心を持ち、自分の意見や感想を持つ機会を増やしましょう

学校生活では

目的・相手に応じて表現の仕方を工夫する。

- 委員会新聞を作成する。
- 放送でスピーチする。

授業では

事実と意見を区別して読んだり書いたりする。


- ノートにまとめる。
- 発表する。

家庭では

様々な文章に接する。

- 新聞やTVのニュース等について話題にする。
- 本、広告、パンフレット等から情報を得る。

感想や意見、聞いてみたいこと等を、家族で話題にしましょう。



— こんなところがポイントです (平成 23 年度 中学校数学B問題より) —

① (2)

生徒会役員の友美さんは、ペットボトルのキャップの回収について全校生徒に知らせる生徒会だよりの下書きを作成しています。

生徒会だよりの下書き

生徒会だよりの

平成23年4月15日
第一中学校生徒会

ペットボトルのキャップの回収にご協力を！

生徒会ではペットボトルのキャップの回収を行っています。
回収されたペットボトルのキャップはリサイクルされるので、二酸化炭素の発生をおさえることができ、環境を保護することになります。また、この活動は世界中の子どもたちにもつなげることができます。

平成22年度は、みなさんにたくさん協力してもらいました。特に、年末に行った生徒会からの呼びかけに応じて協力してくれる人が増え、冬休み明けは、回収量が平成21年度に比べて大きく増えました。

月	平成21年度 (個)	平成22年度 (個)
4	500	600
5	700	800
6	650	850
7	900	1000
8	800	1050
9	1100	1150
10	850	1000
11	600	700
12	300	600
1	650	900
2	500	850
3	550	800

生徒会では、キャップを1個ずつ数える作業が大変だったので、今年度はおよその個数を工夫して求めることにしました。

キャップの入った回収箱の重さが分かっているとき、キャップ1個の重さがすべて等しいと考えれば、キャップのおよその個数を求めることができます。そのためには、キャップ1個の重さのほかに何を調べてどのような計算をすればよいですか。次のアからウまでの中から調べるものを1つ選びなさい。また、それを使ってキャップのおよその個数を求める方法を説明しなさい。

- ア 空の回収箱の重さ
- イ 空の回収箱の体積
- ウ 空の回収箱の高さ

正答例

アを選択し、次のような説明を記述する。

キャップ全体の重さを求めるために、まず、空の回収箱の重さを調べて、キャップの入った回収箱全体の重さから空の回収箱の重さをひいた重さを求める。次に、求めたキャップ全体の重さをキャップ1個の重さでわれば、キャップの個数を求めることができる。

【ポイント】

問題の中から必要な情報を集め、言葉、数、式、グラフなどを使って解決の方法を考えたり、筋道立てて説明したりできるようにすることが大切です。

身の回りの事柄から算数・数学を考えてみましょう

日常生活の中で、「なぜそのように考えたのか」を説明する機会をつくりましょう。

(例1)

1個当たりの値段が安いのは、どちらでしょうか？

180 円

420 円

(例2)

Tシャツ 35 枚のプリント料金が最も安い店はどこのお店でしょうか？

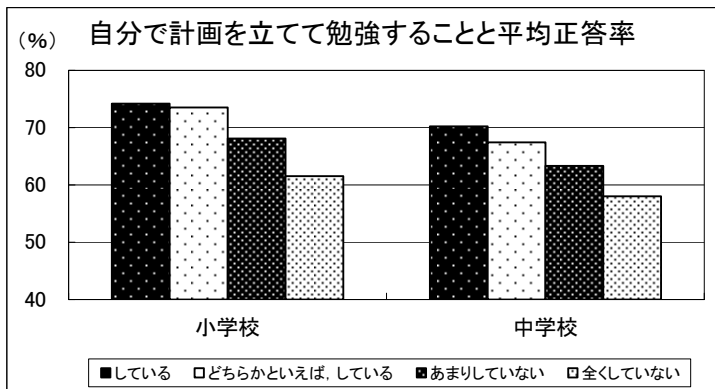
Tシャツのプリント料金

店	料 金
カラー工房	Tシャツ1枚につき200円です。
バレット印刷	製版代が3000円で、Tシャツ1枚につき100円追加されます。
染め屋	Tシャツ60枚までは何枚でも8000円です。

製版代は、プリントするときの元になる版をつくるために必要な料金のことです。

普段の生活の中で、こんなことを意識しましょう。

時間の使い方



全国学力・学習状況調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した子どもの方が、平均正答率が高い傾向が見られます。

一方、本県では、テレビの視聴時間、ゲームやインターネットの使用時間が全国と比較して長い傾向にあります。

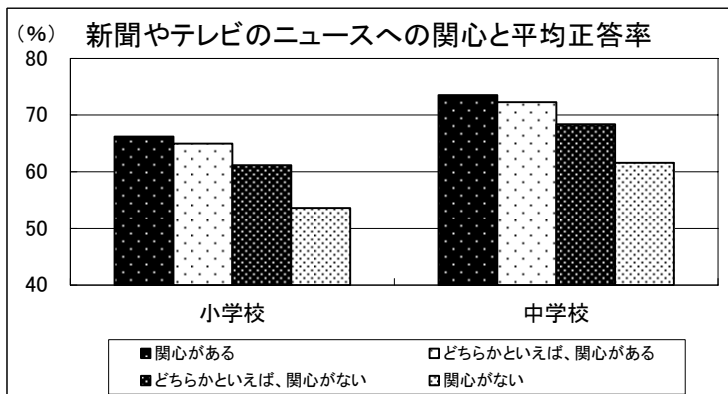


「やるべきこと」「やりたいこと」を整理し、時間を計画的に使うことが大切です。

家庭学習や次の日の持ち物の準備等は、「やるべきこと」です。好きなテレビ番組を見たり、ゲーム等をしたりは、「やりたいこと」です。「やりたいこと」より「やるべきこと」を優先する習慣を身に付けさせるとともに、家庭での時間の使い方を考えさせることが大切です。

そのために、周りの大人が、子どもと根気強く関わり、子どもの活動を見届け、頑張っていることをほめたり、長所を伸ばすようなアドバイスをしたりしていきましょう。

身の回りの生活や社会への関心



全国学力・学習状況調査の結果から、「ニュースに関心がある」と回答した子どもの方が、平均正答率が高い傾向が見られます。

また、読書を全くしない子どもより読書をする子ども、テレビを全く見ない子どもよりテレビを見る子どもの方が平均正答率が高い傾向が見られます。

ただし、テレビの視聴が長時間になると平均正答率は低くなる傾向があります。



様々なことに興味・関心を持つことが大切です。

日常生活の中で、様々なことに興味・関心を持つことが大切です。そのため、読書や新聞、テレビのニュース等の視聴を通して、様々な情報と接する機会を設けるようにしましょう。また、「今日は学校でどのような活動をしたの?」「〇〇のニュース、どう思った?」等、子どもとの何気ない会話の中で、日常生活の出来事やニュース等を話題にするようにしましょう。

<全国学力・学習状況調査 来年度の動向>

平成 24 年度は「理科」が追加されます。

詳しくは文部科学省ホームページで確認してください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/zenkoku/1314050.htm

静岡県教育委員会
〒420-8601 静岡県葵区追手町9番6号

